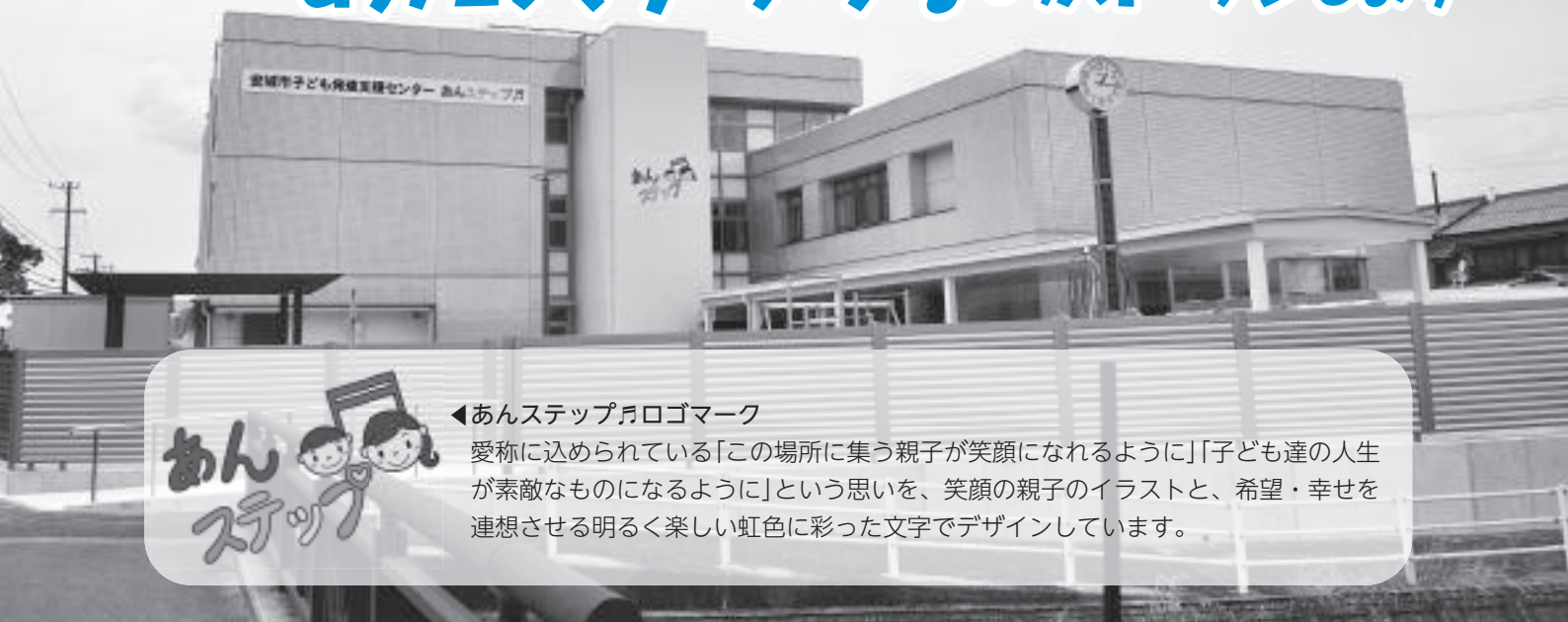


# あんステップ<sup>♪</sup>がオープンします



## ◀あんステップ<sup>♪</sup>ロゴマーク

愛称に込められている「この場所に集う親子が笑顔になれるように」「子ども達の人生が素敵なものになるように」という思いを、笑顔の親子のイラストと、希望・幸せを連想させる明るく楽しい虹色に彩った文字でデザインしています。

## あんステップ<sup>♪</sup>とは

7月17日にオープンする安城市子ども発達支援センターあんステップ<sup>♪</sup>は、発達に心配や遅れのある子どもにも18歳まで継続した支援をするための施設です。

旧図書館を改修し、保健センター・教育センター・社会福祉会館・療育センター・サルビア学園の、発達相談・療育支援事業を集約し、機能を高めました。

あんステップ<sup>♪</sup>は、発達相談支援室・やまびこルーム・サルビア学園の3施設からなる複合施設で、さらに、地域交流図書コーナーが併設されています。館内の各施設について紹介します。

## 発達相談支援室

近年、発達に心配や遅れのある子どもに関する相談が増えています。悩みや不安を抱えた家族に寄り添い、必要なアドバイスや適切な支援を提供できるよう、相談体制を充実させます。



### ①発達相談

相談支援専門員・保健師・保育士・社会教育指導員・臨床心理士等の専門職が相談に応じます。また、必要に応じて医師による専門的な助言が受けられます。

### ②就学相談

子どもの小学校就学に心配のある保護者から相談を受けます。子どもに適した就学先を一緒に考えていきます。  
※教育センターから移管。

### ③訪問相談

保育園・幼稚園等からの依頼により、施設のスタッフに専門的な助言を行います。

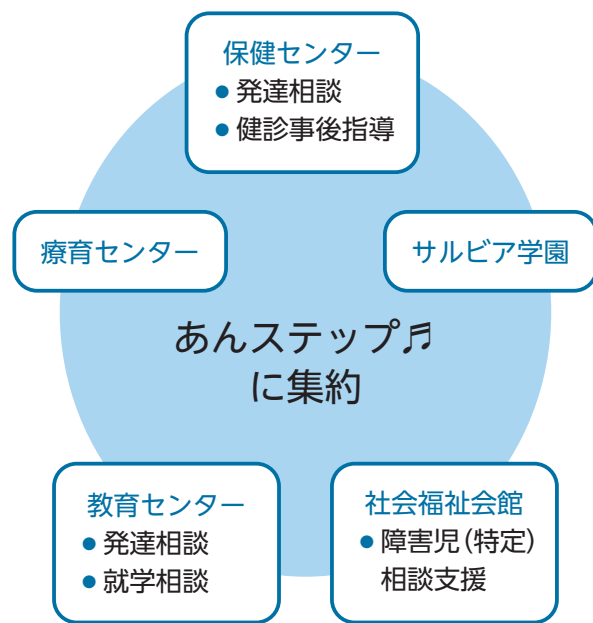
### ④障害児(特定)相談支援事業

福祉サービスを利用するためのプランを作成します。  
※社会福祉会館から移管。  
⑤1歳6か月児健診事後指導会(親子教室)

ことばや発達の遅れ、育児不安等のある親子に対し、集団指導を行います。  
※保健センターから移管。

### ⑥その他支援事業

知的に遅れはないものの発達に遅れや偏りがあり、生活のしづらさを感じて悩みを抱えている親子を支援するための事業を実施します。



## あんステップ施設概要

館内案内		
3階	研修室兼会議室、多目的室	
2階	やまびこルーム 療育グループ室 発達広場兼療育グループ室	サルビア学園 屋内遊戯室 作業・理学療法室 指導訓練室
	総合事務室 地域交流図書コーナー	
1階	総合事務室 地域交流図書コーナー	発達相談支援室 相談室 言語発達検査室 プレイルーム

施設情報	
所在地	〒446-0043安城市城南町2-10-3
開館日	月曜日～土曜日(祝日・休日、年末年始を除く)
開館時間	午前8時30分～午後5時15分
電話番号	あんステップを利用する人は、はじめに「発達相談支援室」に電話してください ※施設のオープンまでは(☎<77>7795)へ。  発達相談支援室▶<77>7796 やまびこルーム▶<77>7912 サルビア学園▶<77>7797 施設管理▶<77>7795
ファクス	<77>7785

内覧会にお越しください

あんステップの開所に先立って、次のとおり内覧会を実施します。焼き菓子の販売やバルーンアートのパフォーマンス等も行います。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

**日時** 7月7日(土)午後1時～3時  
**場所** 子ども発達支援センターあんステップ  
**持ち物** スリッパ、上履き等  
**その他** ①東側駐車場 ②昭林公民館共用駐車場 ③昭林公園臨時駐車場を利用できます。ただし駐車台数に限りがあるため、できるだけ徒歩又は乗り合わせでの来館をお願いします



問▶ あんステップ(☎<77>7795)

### やまびこルーム

概ね1歳から就園前まで、発達に何らかの偏りや心配のある子どもとその保護者が共に参加し、集団療育や親子遊びを通して基本的な生活習慣や社会性の基礎を身につけ、親子ともに成長していくための支援を行います。

子どもの年齢等によりグループを分け、グループ別で指導します。

※療育センター(総合福祉センター内)が移転・名称変更。



### サルビア学園

①児童発達支援事業  
概ね3歳から就学前まで、主に知的に遅れのある子どもが通園します。日常生活に必要な基本的な事柄や社会性を身につけられるように支援を行います。

②保育所等訪問支援事業  
保育園等を訪問し、発達に心配のある子どもが集団生活に適應できるよう、本人と訪問先のスタッフに対し必要な支援や指導・助言を行います。



※①②とも利用するためには、障害児相談支援によりプランを作成する必要があります。  
※和泉町から移転。

### 地域交流図書コーナー

誰でも利用することができます。図書情報館等所蔵の本の貸出・返却・予約本受取ができます。育児や子どもの発達に関する本が充実しています。

